

# 日本油化学会第 53 回年会プログラム

## 特 別 講 演

9 月 9 日 (火) 13:45~14:30

D 会場 (2 階 ハイネスホール)

1SD-03 「脂質酸化物バイオマーカーによる疾病の早期診断」

(独立行政法人産業技術総合研究所 健康工学研究部門) 吉田 康一

9 月 9 日 (火) 15:45~16:30

D 会場 (2 階 ハイネスホール)

1SD-04 「油脂の物理状態を制御する O/W 型エマルションの凍結・解凍と揚げ加工での吸油量低減を事例にして」

(岩手大院農) 三浦 靖

9 月 11 日 (木) 9:00~9:45

A 会場 (3 階 ロイトンホール D)

3SA-01 「脂質代謝と時間栄養学」

(早稲田大学) 柴田 重信

## 受 賞 講 演

9 月 10 日 (水)

A 会場 (3 階 ロイトンホール D)

13:30~14:00 学会賞

2SA-01 「生体膜関連物質の界面物性及び機能解析に関する研究」

(長崎国際大学・薬学部) 柴田 攻

14:00~14:30 学会賞

2SA-02 「コレステロールおよび植物ステロールの吸収およびその輸送体に関する研究」

(東北大学大学院農学研究科) 池田 郁男

14:30~15:00 進歩賞

2SA-03 「フコキサンチン及びテルペノイドの新規生理機能に関する研究」

(弘前大学農学生命科学部) 前多 隼人

15:00~15:30 進歩賞

2SA-04「機能性バイオ素材の発酵生産と化粧品への応用に関する研究」

(産総研・環境化学) 森田 友岳

### 第14回 油脂優秀論文賞受賞講演会

9月10日(水) 9:00~12:00

D会場(2階 ハイネスホール)

主催: 一般財団法人 油脂工業会館

進行: 事務局

#### [開会の挨拶]

9:00~9:05 (一財) 油脂工業会館 理事長 藤重 貞慶

#### [油脂技術論文部門]

9:05~9:20 脂肪酸メチルエステルのスルホン化反応における着色機構  
ライオン株式会社 新倉 史也

9:20~9:35 皮膚洗浄料の泡質と肌への影響  
花王株式会社 園田 純子

9:35~9:50 イオンコンプレックス系を活用した $\alpha$ ゲルO/Wエマルジョンの粘度安定性  
資生堂リサーチセンター 宇山 允人

#### [油脂産業論文部門]

10:00~10:15 再生可能エネルギー増進への油脂産業の役割  
チューブワームによる硫黄の有効活用とメタン発酵の推進  
日油株式会社 柿山 朝香

10:15~10:30 2050年に向けて油脂産業が創り出す夢  
人工光合成を用いた油脂媒介エネルギー循環システムの構築  
株式会社ADEKA 田村 岳文

10:30~10:45 再生可能エネルギー増進への油脂産業の役割  
下水処理を活用したバイオ燃料生産システムの提案  
ライオン株式会社 的場 美奈子

10:45~11:00 再生可能エネルギー増進への油脂産業の役割  
潮流を利用したマリンバイオリファイナリー構想  
花王株式会社 小林 英男

[研究助成部門]

- 11:10~11:25 再生医療応用を指向した、脂質担持バイオミネラル表面による遺伝子導入技術の開発  
独立行政法人産業技術総合研究所 大矢根 綾子
- 11:25~11:40 機能性サーフマーを用いる酵素触媒重合による高分子微粒子の作製と表面多機能化  
千葉大学 桑折 道濟
- 11:40~11:55 両親媒性ポリアラミドを基盤とする超高強度フォトメカニカルゲルの開発と応用  
慶應義塾大学 岡野 久仁彦

[日本油化学会会長挨拶]

- 11:55~12:00 (公社)日本油化学会 会長 宮澤 三雄

## シンポジウム

9月10日(水) 15:45~17:45

A会場(3階 ロイトンホールD)

実行委員会企画シンポジウム1 「若手が語る：油脂の機能性研究の将来」

世話人：前多 隼人(弘前大学農学生命科学部)

2SA-05 「脂肪の質と含量が異なる等カロリー食がエネルギーおよび脂質代謝に与える影響」

(東北大院・農) 井上 奈穂

2SA-06 「食事脂質のリンパ輸送とリンパ液中の炎症応答の関係」

(九州大学大学院農学研究院) 城内 文吾

2SA-07 「脂肪摂取後の生体応答から動脈硬化予防を考える」

(お茶の水女子大学 寄附研究部門「食と健康」) 岸本 良美

2SA-08 「魚油と複合脂質・タンパク質の相互作用が脂質代謝に及ぼす影響」

(関西大学 化学生命工学部 食品化学研究室) 細見 亮太

9月11日(木) 10:00~12:00

A会場(3階 ロイトンホールD)

実行委員会企画シンポジウム2 「油脂の酸化：研究の最前線」

世話人：安達 修二(京大院農)・宮下 和夫(北大院水)

3SA-02 「ナノ粒子化によるエマルション系および粉末系における脂質酸化の抑制

—確率論的考察—

(京大院農) 安達 修二

- 3SA-03「油脂の加熱劣化」 (東京工科大学応用生物学部) 遠藤 泰志  
3SA-04「均一・分散・粉末系におけるアシルアスコルビン酸の抗酸化性」  
(近畿大工) 渡邊 義之  
3SA-05「魚油の酸化と抗酸化」 (北大院水) 宮下 和夫

## 部会シンポジウム

### オレオマテリアル部会 ランチョンシンポジウム

9月9日(火) 12:00~13:30 D会場(2階 ハイネスホール)

1SD-01「疑似セラミドによる高含水 $\alpha$ -ゲルの開発と肌上に形成される疑似細胞間脂質膜に関する研究」 (花王株式会社) 織田 政紀

1SD-02「光応答性界面活性剤を用いた界面物性の光制御」

(東京理科大学工学部) 高橋 裕

2014年度オレオマテリアル部会賞受賞講演

受賞者

### 界面科学部会 ランチョンシンポジウム

9月9日(火) 12:00~13:30 E会場(2階 クリスタルルームA)

1SE-01「ナノ材料創製における両親媒性分子・高分子の新たな可能性」

(信州大学工学部物質工学科) 酒井 俊郎

### オレオナノサイエンス部会 シンポジウム

9月9日(火) 12:00~13:30 F会場(2階 クリスタルルームB)

1SF-01「ナノハイブリッド材料を用いた新規治療薬剤の開発」

(国立台湾科技大学) 今栄 東洋子

1SF-02「生体膜の曲率と機能」

(千葉科学大学大学院薬学研究科) 坂本 一民

1SF-03「イオントフォレシスを目的とした経皮投与用ナノ粒子の製剤設計」

(興和株式会社富士研究所) 鈴木 健一

### 洗浄・洗剤部会 ランチョンシンポジウム

9月10日(水) 12:00~13:30 E会場(2階 クリスタルルームA)

2SE-01「酸化還元酵素ペルオキシダーゼの機能と洗浄分野への応用」

(北海道教育大学) 森田 みゆき

**油脂産業技術部会・オレオライフサイエンス部会 合同ランチョンシンポジウム**

9月10日(水) 12:00~13:30 F会場(2階 クリスタルルームB)

2SG-01「国産超強力小麦「ゆめちから」の諸特性とその特性を利用した各種食品開発」

(帯広畜産大学 食品科学研究部門) 山内 宏昭

**オレオナノサイエンス部会 ランチョンシンポジウム**

「新たな医療のディメンジョンを模索するオレオナノサイエンス」

9月10日(水) 12:00~13:30 G会場(2階 クリスタルルームC)

2SF-01「脂肪組織の血管を標的とするナノ医療戦略」

(北海道大学大学院薬学研究院 未来創剤学研究室) 梶本 和昭

2SF-02「細胞内応答性脂質様サーファクタントを基盤とした遺伝子・核酸ナノDDS」

(北海道大学大学院薬学研究院 薬剤分子設計学研究室) 秋田 英万

**教育講演**

9月9日(火)

D会場(2階 ハイネスホール)

18:00~18:45

1SD-05「魚油ばかりじゃない水産油脂ー水産複合脂質のポテンシャルー」

(北大院水) 高橋 是太郎

**一般口頭発表**

B会場(2階 エンプレスホール)

9月11日(木) 午前:食品化学

9:00~9:45

3B-01  $\beta$ -コングリシニンの短期間摂取が血漿脂質濃度および血漿グルコース濃度に及ぼす影響

(長崎県立大院<sup>1</sup>, 長崎国際大<sup>2</sup>) ○川邊田晃司<sup>1</sup>・古場一哲<sup>1</sup>・山本孝史<sup>2</sup>

3B-02 パプリカ由来カロテノイドのヒト赤血球への分布

(江崎グリコ株<sup>1</sup>, 福島県スポーツ課<sup>2</sup>, 福島大学人間発達文化学類<sup>3</sup>, 生産開発科学研究所<sup>4</sup>)

○西野 梓<sup>1</sup>・市原敬司<sup>1</sup>・鷹羽武史<sup>1</sup>・栗木 隆<sup>1</sup>・二瓶秀子<sup>2</sup>・川本和久<sup>3</sup>・眞岡孝至<sup>1</sup>

3B-03 TSOD マウスにおける高純度ナリンギンあるいは柚子ポリフェノールの肥満予防作用

(明治大・農・農化) 森永真央・○長田恭一

9 : 45~10:45

3B-04  $\alpha$ -リノレン酸高含有リン脂質による食事性肥満改善作用

(弘前大<sup>1</sup>, 興人ライフサイエンス(株)<sup>2</sup>) ○堂黒翔太<sup>1</sup>・梶直人<sup>2</sup>・阿孫健一<sup>2</sup>・前多隼人<sup>1</sup>

3B-05  $\varepsilon$ -ポリリジン摂取による脂質吸収抑制メカニズムの解明

(関西大<sup>1</sup>, 関西医大<sup>2</sup>) ○宮内一匡<sup>1</sup>・笠崎舞<sup>1</sup>・細見亮太<sup>1</sup>・西山利正<sup>2</sup>・吉田宗弘<sup>1</sup>・福永健治<sup>1</sup>

3B-06 クルクミンの生物学的利用能向上を目指したナノ粒子作製

(東北大院農・機能分子解析<sup>1</sup>, 東北大院農・テラヘルツ<sup>2</sup>, 東北大未来科学技術共同研究センター<sup>3</sup>) ○張替敬裕<sup>1</sup>・宮澤大樹<sup>1</sup>・庄司求<sup>1</sup>・仲川清隆<sup>1</sup>・藤井智幸<sup>2</sup>・宮澤陽夫<sup>1, 3</sup>

3B-07 中性脂肪蓄積心血管症患者由来線維芽細胞のTG代謝に及ぼすL-カルニチンの影響

(近大院農<sup>1</sup>, 阪大院医<sup>2</sup>) ○須見友子<sup>1</sup>・鶴澤有希<sup>1</sup>・平野賢一<sup>2</sup>・財満信宏<sup>1</sup>・森山達哉<sup>1</sup>

10 : 45~11:00 休憩

11 : 00~12:00

3B-08 PPAR $\gamma$ を活性化させる新規ニシン発酵食品の脂質解析

(道総研食研<sup>1</sup>, 北大院水<sup>2</sup>) ○濱岡直裕<sup>1</sup>・中川良二<sup>1</sup>・太田智樹<sup>1</sup>・長島浩二<sup>1</sup>・細川雅史<sup>2</sup>・宮下和夫<sup>2</sup>

3B-09 凍結・解凍により起きるO/W型エマルションの乳化破壊に対する乳化剤の影響

(岩手大院<sup>1</sup>, 岩手大<sup>2</sup>, 雪印メグミルク<sup>3</sup>) 宇部紗織<sup>1</sup>・○小野萌<sup>2</sup>・小杉達也<sup>3</sup>・武藤高明<sup>3</sup>・三浦 靖<sup>1</sup>

3B-10 大豆オイルボディの乳化機能性についての検討

(京都大院農 品質評価学分野<sup>1</sup>, 不二製油株式会社<sup>2</sup>) ○石井 統也<sup>1</sup>・松宮健太郎<sup>1</sup>・佐本 将彦<sup>2</sup>・柳澤 昌伸<sup>2</sup>・松村 康生<sup>1</sup>

3B-11 気液界面における油滴の吸着挙動

(京大院農<sup>1</sup>・雪印メグミルク株式会社<sup>2</sup>) ○櫻井洋子<sup>1</sup>・松宮健太郎<sup>1</sup>・花澤智仁<sup>2</sup>・武藤高明<sup>2</sup>・松村康生<sup>1</sup>

D会場 (2階 ハイネスホール)

9月10日(水) 午後:生化学

15 : 45~16:45

2D-12 水産複合脂質リポソームの腸管モデルにおける透過及び取り込み

(北大院水<sup>1</sup>, University of Lorraine<sup>2</sup>) ○杜磊<sup>1</sup>・小西慶典<sup>1</sup>・Adrien Jacquot<sup>2</sup>・Michel Linder<sup>2</sup>・栗原秀幸<sup>1</sup>・高橋是太郎<sup>1</sup>

2D-13 乳酸菌 *Lactobacillus plantarum* による長鎖不飽和脂肪酸代謝物の HepG2 細胞における酸化ストレス応答に与える影響

(京大院農 応用生物学<sup>1</sup>, 京大院薬<sup>2</sup>, 京大院農 応用生命科学<sup>3</sup>, 四條畷学園大<sup>4</sup>)

○古元秀洋<sup>1</sup>・Tharnath Nanthirudjanar<sup>1</sup>・久米利明<sup>2</sup>・朴時範<sup>3</sup>・岸野重信<sup>3</sup>・小川順<sup>3</sup>・平田孝<sup>1,4</sup>・菅原達也<sup>1</sup>

2D-14 スフィンゴリエリンの合成促進を介した緑藻由来シフォナキサンチンの脱顆粒抑制作用  
(京大院農<sup>1</sup>, 四條畷学園大<sup>2</sup>) ○真鍋祐樹<sup>1</sup>・平田孝<sup>1,2</sup>・菅原達也<sup>1</sup>

2D-15 食餌誘発性肥満モデルマウスの脂質代謝に及ぼす緑藻ミル摂取の影響  
(京大院農<sup>1</sup>, 四條畷学園大<sup>2</sup>) ○李卓思<sup>1</sup>・平田孝<sup>1,2</sup>・菅原達也<sup>1</sup>

16 : 45~17:45

2D-16 カヤ油由来シアドン酸による脂肪細胞の脂肪蓄積抑制効果  
(東京工科大応用生物) ○津久井隆行・柳岡皓・遠藤泰志

2D-17 成熟ラットへの高脂肪食給与による肝機能低下と脂質過酸化  
(<sup>1</sup>東北大院農, <sup>2</sup>エーザイ(株), <sup>3</sup>東北大未来科学技術共同研究センター) ○早坂咲<sup>1</sup>・加藤俊治<sup>1</sup>・宮澤大樹<sup>1</sup>・木村ふみ子<sup>1</sup>・仲川清隆<sup>1</sup>・泉澤勝弘<sup>2</sup>・宮澤陽夫<sup>1,3</sup>

2D-18 母親の高脂肪食摂取が子供の脂質過酸化・脂質代謝に与える影響  
(<sup>1</sup>東北大院農, <sup>2</sup>東北大学未来科学技術共同研究センター) ○伊藤隼哉<sup>1</sup>・加藤俊治<sup>1</sup>・木村ふみ子<sup>1</sup>・仲川清隆<sup>1</sup>・宮澤陽夫<sup>1,2</sup>

2D-19 日本人胎盤のトランス脂肪酸含量についての報告  
(東北大院農<sup>1</sup>, 東北大院医・環境遺伝医学<sup>2</sup>, 女子栄養大<sup>3</sup>, 東北大院医・情報遺伝医学<sup>4</sup>, 東北大院医・周産期医学<sup>5</sup>, 東北大未来科学技術共同研究セ<sup>6</sup>) ○木村ふみ子<sup>1</sup>・山崎潔大<sup>1</sup>・仲川清隆<sup>1</sup>・仲井邦彦<sup>2</sup>・川端輝江<sup>3</sup>・有馬隆博<sup>4</sup>・水野聖士<sup>5</sup>・八重樫伸生<sup>5</sup>・宮澤陽夫<sup>1,6</sup>

## 9月11日(木) 午前: 生化学

9 : 00~10:00

3D-01 *Gluconobacter* 属細菌によるメタノール存在下でのグリセリンからのグリセリン酸生産における生産物選択性の変化

(産総研環境化学<sup>1</sup>, 産総研生物プロセス<sup>2</sup>, 山口大学農学部<sup>3</sup>) ○佐藤俊<sup>1</sup>・森田直樹<sup>2</sup>・北本大<sup>1</sup>・薬師寿治<sup>3</sup>・松下一信<sup>3</sup>・羽部浩<sup>1</sup>

3D-02 グリセロールを炭素源とした *Lipomyces* 属酵母による油脂生産

(ライオン(株)<sup>1</sup>, 山梨大院<sup>2</sup>)

○黒川博史<sup>1</sup>・浜本友佳<sup>1</sup>・大木亨<sup>1</sup>・二階堂雅則<sup>1</sup>・大寺基靖<sup>1</sup>・長沼孝文<sup>2</sup>

3D-03 脂質蓄積性を高めた出芽酵母による高度不飽和脂肪酸の生産 -界面活性剤 Tergitol NP40 添加のステアリドン酸生産への影響-

(産総研生物プロセス) ○木村和義・山岡正和・植村浩・神坂泰

3D-04 牛糞由来セルロースの酵素糖化及び乳酸発酵への応用

(東理大理工<sup>1</sup>, 東理大生命研<sup>2</sup>, 東理大総研<sup>3</sup>) ○菊地由希子<sup>1</sup>・関泰隆<sup>2</sup>・金井良博<sup>3</sup>・類家竜司<sup>3</sup>・岩端一樹<sup>3</sup>・高橋昌利<sup>1</sup>・鳥越幹二郎<sup>1</sup>・酒井健一<sup>1,3</sup>・酒井秀樹<sup>1,3</sup>・坂口謙吾<sup>3</sup>・

阿部正彦<sup>3</sup>

10:00~10:45

3D-05 シランカップリング剤で修飾されたチタニア/シリカ複合薄膜を用いた細胞シートの調製  
(千葉工大<sup>1</sup>, 東理大光触媒国際研究センター<sup>2</sup>, ライオン株式会社<sup>3</sup>, 東理大理工<sup>4</sup>,  
東理大総研機構<sup>5</sup>) ○柴田裕史<sup>1,2</sup>・篠崎亮太<sup>1</sup>・小倉卓<sup>3</sup>・酒井秀樹<sup>2,4</sup>・阿部正彦<sup>2,5</sup>・  
河合剛太<sup>1</sup>・橋本和明<sup>1</sup>

3D-06 オレイン酸系ジェミニ型界面活性剤と DNA との相互作用  
(東理大理工<sup>1</sup>, 小野薬品工業<sup>2</sup>, 東理大総研<sup>3</sup>) ○岡野知晃<sup>1</sup>・衛藤佑介<sup>2</sup>・西浦昭雄<sup>2</sup>・  
遠藤健司<sup>1,3</sup>・酒井健一<sup>1,3</sup>・酒井秀樹<sup>1,3</sup>・阿部正彦<sup>3</sup>

3D-07 鉄ポルフィリン錯体を導入した葉酸修飾リポソームの抗癌効果  
(東理大理工<sup>1</sup>, 東理大総研<sup>2</sup>) ○相川達男<sup>1,2</sup>・佐藤真紀<sup>1</sup>・近藤剛史<sup>1,2</sup>・湯浅 真<sup>1,2</sup>

10:45~11:00 休憩

11:00~12:15

3D-08 ヒアルロン酸及びヒアルロン酸誘導体の混合物における保湿作用  
(小林製薬株式会社) ○森瀬貴子・中村行雄・阿川由季夫・栗山健一

3D-09 オレイン酸が皮膚に及ぼす作用  
(株)大島椿本舗<sup>1</sup>, 東京工科大 応用生物<sup>2</sup>) 水谷多恵子<sup>1</sup>・鎌田正純<sup>1</sup>・佐々木茜<sup>2</sup>・  
池田英玄<sup>2</sup>・正木仁<sup>2</sup>

3D-10 ESR-スピンプローブ法による皮膚角層の構造に関する研究  
(弘前大院保健<sup>1</sup>, 弘前大院医<sup>2</sup>) ○中川公一<sup>1</sup>・皆川智子<sup>2</sup>・澤村大輔<sup>2</sup>

3D-11 紫外線量に即応した皮膚角層におけるトランスウロカニン酸 (t-UCA) の光異性化に関する研  
究  
(千葉科学大学薬学部) ○小原わかな・橋本陽輔・大高泰靖・山下裕司・坂本一民

3D-12 n-3 系多価不飽和脂肪酸含有リン脂質の酵素的調製  
(成蹊大・理工<sup>1</sup>, 日清ファルマ(株)<sup>2</sup>) ○山本幸弘<sup>1</sup>・水田絵理<sup>1</sup>・伊藤瑞恵<sup>2</sup>・  
原田昌卓<sup>2</sup>・平本茂<sup>2</sup>・原節子<sup>1</sup>

E会場 (2階 クリスタルルームA)

9月10日(水) 午前: 界面化学①

9:00~10:00

2E-01 自己駆動を開始するマクロエマルション液滴  
(東大院総合<sup>1</sup>, JST さきがけ<sup>2</sup>) ○田中雄喜<sup>1</sup>・伴野太祐<sup>1</sup>・豊田太郎<sup>1,2</sup>

2E-02 乳化剤フリー油中水滴型エマルションの分散安定性：オレイン酸の純度の影響

(信州大工) ○瀬尾 桂太・酒井 俊郎

2E-03 乳化剤フリー水中油滴型エマルションの分散安定性：油剤の混合効果

(信州大工) ○山本 歩・酒井 俊郎

2E-04 界面活性剤混合系における光応答性エマルションの光誘導解乳化

(東理大工) ○小泉奈々美・高橋裕・近藤行成

10:00~10:45

2E-05 複合コアセルベーション法を模倣した乳化物の調製と安定性の評価

(東理大理工<sup>1</sup>、東理大総研<sup>2</sup>、千葉科学大薬<sup>3</sup>) ○田中美里<sup>1</sup>・遠藤健司<sup>1,2</sup>・酒井健一<sup>1,2</sup>・坂本一民<sup>1,3</sup>・阿部正彦<sup>2</sup>・酒井秀樹<sup>1,2</sup>

2E-06 ポリアクリル酸/アルキルアミン複合体による乳化物の安定化

(東理大理工<sup>1</sup>・東理大総研<sup>2</sup>・千葉科学大薬<sup>3</sup>) ○新城万葵子<sup>1</sup>・遠藤健司<sup>1,2</sup>・酒井健一<sup>1,2</sup>・坂本一民<sup>1,3</sup>・阿部正彦<sup>2</sup>・酒井秀樹<sup>1,2</sup>

2E-07 微結晶セルロースの乳化性

(香川大農) ○合谷祥一<sup>1</sup>、吉岡凌太<sup>1</sup>

10:45~11:00 休憩

11:00~12:00

2E-08 両親媒性環状オリゴ糖架橋ナノ粒子の界面物性と乳化機能

(阪市工研<sup>1</sup>、阪大院工<sup>2</sup>) ○川野真太郎<sup>1</sup>・小野大助<sup>1</sup>・佐藤博文<sup>1</sup>・静間基博<sup>1</sup>・木田敏之<sup>2</sup>・明石満<sup>2</sup>

2E-09 分散安定性に優れる Oil in Oil 型エマルションの調製 ならびにこれを用いたマイクロカプセルの調製

(東理大理工<sup>1</sup>・東理大総研<sup>2</sup>・理想科学工業株式会社<sup>3</sup>) ○守興麻子<sup>1</sup>・酒井健一<sup>1,2</sup>・遠藤健司<sup>1,2</sup>・渡辺祥史<sup>3</sup>・安藤一行<sup>3</sup>・魚住俊介<sup>3</sup>・奥田貞直<sup>3</sup>・阿部正彦<sup>2</sup>・酒井秀樹<sup>1,2</sup>

2E-10 紫外線吸収剤を内包した O/I<sub>1</sub> 型エマルションの調製

(横国大院環境情報) ○木村美波・増田収希・荒牧賢治

2E-11 クリーム石鹸の安定化におけるポリオールの影響

(ポーラ化成工業株) ○小森谷真澄・鷺谷廣道

9月10日(水) 午後：界面化学①

15:45~16:45

2E-12 カチオン化リポソームのゼータ電位に対するコレステロールの影響

(横国大院環境情報<sup>1</sup>・コーセースキンケア製品研究室<sup>2</sup>) 渡邊由樹<sup>1</sup>・紺野義一<sup>2</sup>・緒方亜美<sup>2</sup>・荒牧賢治<sup>1</sup>

- 2E-13 超臨界二酸化炭素法を用いた E0 フリーニオソームの調製とその溶液物性  
(東理大<sup>1</sup>・ニッコールグループ コスモステクニカルセンター<sup>2</sup>・東理大総研<sup>3</sup>) ○山口俊介<sup>1, 2</sup>・  
木村然<sup>1</sup>・三園武士<sup>3</sup>・酒井健一<sup>1, 3</sup>・酒井秀樹<sup>1, 3</sup>・阿部正彦<sup>3</sup>
- 2E-14 化学添加物法によるラメラベシクルの液晶転移  
(神奈川大院工<sup>1</sup>・神奈川大学三相乳化プロジェクト<sup>2</sup>) ○榎本康孝<sup>1</sup>・今井洋子<sup>2</sup>・田嶋和夫<sup>2</sup>
- 2E-15 ラメラベシクル転移におけるエネルギーの試算  
(神奈川大院工<sup>1</sup>・神奈川大学三相乳化プロジェクト<sup>2</sup>) ○榎本康孝<sup>1</sup>・今井洋子<sup>2</sup>・田嶋和夫<sup>2</sup>

16:45~17:45

- 2E-16 二本の疎水鎖をもつポリグリセリン型非イオン界面活性剤の水溶液系における相挙動  
(横国大院環境情報<sup>1</sup>, 株式会社ダイセル<sup>2</sup>) ○築島義知<sup>1</sup>・前原徹也<sup>2</sup>・油野大輔<sup>2</sup>・坂西裕一<sup>2</sup>・  
北尾久平<sup>2</sup>・荒牧賢治<sup>1</sup>
- 2E-17 ポリグリセリン脂肪酸エステル物の物性に対する無機塩及び多価アルコールの影響  
(太陽化学株式会社) ○熊澤史貴、高橋宏輝、川合丈志
- 2E-18 アシルグルタミン酸塩の希薄・濃厚水溶液物性とその鎖長依存性  
(東理大理工<sup>1</sup>, 東理大総研<sup>2</sup>) ○澤正英<sup>1</sup>・野村一幸<sup>1</sup>・小倉卓<sup>1</sup>・遠藤健司<sup>1, 2</sup>・酒井健一<sup>1, 2</sup>・  
酒井秀樹<sup>1, 2</sup>・阿部正彦<sup>2</sup>
- 2E-19 2種類の低分子オルガノゲル化剤を用いたハイドロゲルの調製  
(東理大工) ○中川充・土屋好司・遠藤洋史・河合武司

## 9月11日(木) 午前: 界面化学①

9:00~10:00

- 3E-01 微分電気伝導率法によるジェミニ型界面活性剤の会合数の決定  
(愛知工大工<sup>1</sup>, 名工大院工<sup>2</sup>) ○村田 護<sup>1</sup>・山本 靖<sup>2</sup>・多賀圭次郎<sup>2</sup>
- 3E-02 長鎖スパーサーをもつジェミニ型界面活性剤への可溶化挙動: 各種分光学的手法による解析  
(長崎国際大薬) ○中原 広道・小島 由意・師井 義清・柴田 攻
- 3E-03 TLC による混合系界面活性剤の特性評価  
(千葉科学大学薬学部) ○陳冠淳・犬童千智・山下裕司・坂本一民
- 3E-04 アルキルアミン塩酸塩の水におけるミセル形成に関する熱的研究  
(静岡県立大学短期大学部) ○佐原 秀子・原田 茂治

10:00~10:45

- 3E-05 超臨界二酸化炭素中での界面活性剤会合体形成に及ぼすハイブリッド疎水鎖の影響  
(弘大院理工) ○小野真司・James Craig・吉澤篤・鷺坂将伸
- 3E-06 固体表面上に形成されたイオン液体積層構造に及ぼす水および界面活性剤の添加効果  
(東理大理工<sup>1</sup>, 東理大総研<sup>2</sup>) ○岡田康平<sup>1</sup>・遠藤健司<sup>1, 2</sup>・酒井健一<sup>1, 2</sup>・阿部正彦<sup>1, 2</sup>・酒井秀樹<sup>1, 2</sup>

3E-07 コロイド - 高分子電解質複合体の符号反転における束縛カウンターイオン効果の影響  
(長崎国際大薬<sup>1</sup>, 高知工大院工<sup>2</sup>) ○加藤陸<sup>1</sup>・古沢浩<sup>2</sup>

10:45~11:00 休憩

11:00~11:45

3E-08 桂皮酸修飾カチオン界面活性剤/アニオン界面活性剤混合系におけるベシクル形成の光制御  
(東理大理工<sup>1</sup>, 東理大総研<sup>2</sup>) ○服部研二<sup>1</sup>・荒川真輝<sup>1</sup>・遠藤健司<sup>1</sup>・酒井健一<sup>1,2</sup>・阿部正彦<sup>2</sup>・  
酒井秀樹<sup>1,2</sup>

3E-09 光応答性界面活性剤の界面物性に及ぼす光照射の影響  
(東理大工) ○綾子雄也・高橋裕・近藤行成

3E-10 フェロセン修飾 Gemini 型界面活性剤水溶液における粘弾性の電気化学的制御  
(東理大工) ○園田雄大・秦慎一・高橋裕・近藤行成

11:45~12:30

3E-11 金属ポルフィリン系イオンコンプレックスから成る集合体の作製とその特性  
(東理大<sup>1</sup>, 東理大総研機構<sup>2</sup>) 増田有紗<sup>1</sup>・相川達男<sup>1,2</sup>・近藤剛史<sup>1,2</sup>・湯浅真<sup>1,2</sup>

3E-12 光学活性な界面活性剤の合成とそのキラリティーが溶液物性に及ぼす影響  
(東理大工) ○成田 滉平・高橋 裕・近藤行成

3E-13 環状ペプチド構造に起因するサーファクチンの特異な界面物性  
(産総研<sup>1</sup>・カネカ<sup>2</sup>) ○井村知弘<sup>1</sup>・平 敏彰<sup>1</sup>・柳澤恵広<sup>2</sup>・長野卓人<sup>2</sup>・北本 大<sup>1</sup>

F会場 (2階 クリスタルルームB)

9月9日(火) 午後: 油脂・脂質化学

13:30~14:30

1F-01 ブリスコール®による油中酸性化合物の吸着除去に関する研究  
(富田製薬<sup>1</sup>, 近畿大薬<sup>2</sup>) ○谷脇孝典<sup>1</sup>・鎌井一気<sup>1</sup>・板東明人<sup>1</sup>・緒方文彦<sup>2</sup>・川崎直人<sup>2</sup>

1F-02 双極子相互作用を活用した高安定リポソームの創製  
(東理大理工<sup>1</sup>・東理大総研機構<sup>2</sup>) ○高橋由佳子<sup>1</sup>・相川達男<sup>1</sup>・近藤剛史<sup>1,2</sup>・湯浅真<sup>1,2</sup>

1F-03 NMR 解析に基づくグリチルリチン酸ジエチルエステルによるグリセリンゲル形成過程の分子間  
相互作用  
(北陸大薬<sup>1</sup>, 宏輝(株)<sup>2</sup>, 宏輝システムズ(株)<sup>3</sup>) ○古閑健二郎<sup>1</sup>・串田宏<sup>2</sup>・吉川展司<sup>3</sup>

1F-04 擬似口紅型オレオマテリアル混合系の相挙動に対する冷却条件の影響  
(慶大理工<sup>1</sup>, パラエルモサ<sup>2</sup>, 黒田総合技研<sup>3</sup>) ○伊藤優生<sup>1</sup>・岡野久仁彦<sup>1</sup>・遠藤真遊<sup>2</sup>・  
武川翼<sup>2</sup>・佐藤昇正<sup>2</sup>・中村直生<sup>2</sup>・前澤大介<sup>1,2</sup>・黒田章裕<sup>1,3</sup>・朝倉浩一<sup>1</sup>

14 : 30~15:30

- 1F-05 トリラウリンに対するソルビタン脂肪酸エステル<sup>1</sup>の添加効果の解明  
(広島大学大学院生物圏科学研究科<sup>1</sup>, 理研ビタミン株式会社<sup>2</sup>) ○浜本志帆<sup>1</sup>・本同宏成<sup>1</sup>・  
山根晋哉<sup>2</sup>・芦田泰三<sup>2</sup>・原田健一<sup>2</sup>・上野聡<sup>1</sup>
- 1F-06 パーム油の結晶化に及ぼすジアシルグリセロールの添加効果  
(広島大学大学院生物圏科学研究科) ○關 宏樹・本同宏成・上野聡
- 1F-07 OP0/POP 系の冷却速度変化における結晶化挙動について<sup>2</sup>  
(ミヨシ油脂<sup>1</sup>, JASRI<sup>2</sup>, 広島大学大学院生物圏科学研究科<sup>3</sup>) ○仲西賢剛<sup>1</sup>・御器谷友美<sup>1</sup>・  
石黒隆<sup>1</sup>・佐藤真直<sup>2</sup>・上野聡<sup>3</sup>
- 1F-08 ココアバターとココアバター代用脂の相挙動の解明  
(広島大学大学院生物圏科学研究科<sup>1</sup>, 東京フード株式会社<sup>2</sup>) ○高木麻祐子<sup>1</sup>・本同宏成<sup>1</sup>・  
路川聡一<sup>2</sup>・坂本千夏<sup>2</sup>・平井優太<sup>2</sup>・上野聡<sup>1</sup>

15 : 30-15 : 45 休 憩

15 : 45~16:45

- 1F-09 冷凍-解凍下におけるマヨネーズの品質劣化に及ぼす油脂および氷結晶の影響  
(広島大学大学院生物圏科学研究科) ○石橋ちなみ・本同宏成・上野聡
- 1F-10 CALBを用いた新たな2位脂肪酸分析法における夾雑成分の影響  
(J-オイルミルズ<sup>1</sup>, 大阪市立工業研究所<sup>2</sup>) ○堀竜二<sup>1</sup>・佐野貴士<sup>1</sup>・今義潤<sup>1</sup>・渡辺嘉<sup>2</sup>
- 1F-11 隣リパーゼによる2-および3-MCPD エステルの分解産物の同定と吸収性  
(植田製油(株)<sup>1</sup>、大阪市立工業研究所<sup>2</sup>、近畿大学院・総合理工<sup>3</sup>, 大阪府立大学院・栄養<sup>4</sup>,  
大阪府立大学院・生命環境<sup>5</sup>) ○風直樹<sup>1</sup>・渡辺嘉<sup>2</sup>・室田佳恵子<sup>3</sup>・熊本舜<sup>3</sup>・佐藤博文<sup>2</sup>・  
小谷口美也子<sup>5</sup>・山本浩志<sup>1</sup>・乾博<sup>4</sup>・北村進一<sup>5</sup>
- 1F-12 ポリジメチルシロキサンと天然トコフェロールが共存する油脂における抗酸化効果の関係  
(神戸学院大<sup>1</sup>, (株)J-オイルミルズ<sup>2</sup>) ○佐藤亨<sup>1</sup>・八幡美保<sup>1</sup>・岩橋舞子<sup>2</sup>・堀竜二<sup>2</sup>・竹内茂雄<sup>2</sup>・  
白砂尋士<sup>2</sup>・戸谷永生<sup>1</sup>

16 : 45~17:45

- 1F-13 油脂中の酸素濃度とポリジメチルシロキサンの関連について  
(神戸学院大 栄養<sup>1</sup>, (株)J-オイルミルズ<sup>2</sup>) ○ 八幡 美保<sup>1</sup>・佐藤 亨<sup>1</sup>・岩橋 舞子<sup>2</sup>・堀 竜二<sup>2</sup>・  
竹内 茂雄<sup>2</sup>・白砂 尋士<sup>2</sup>・戸谷 永生<sup>1</sup>
- 1F-14 各種エステル交換油脂の酸化安定性評価  
(成蹊大院・理工) ○土手慎介・山本幸弘・原節子
- 1F-15 機能性乳脂代替物の酵素的調製と酸化安定性評価  
(成蹊大院・理工) ○小谷康祐・山本幸弘・原節子

1F-16 ナタネミールに含まれるグルコシノレートの分画と同定  
(成蹊大院・理工) ○石井遼・山本幸弘・原節子

**9月10日(水) 午前：油脂・脂質化学**

9:00~9:45

2F-01 リノール酸酸化生成物 10, 12-(*Z, E*)-ヒドロキシリノール酸(HODE)を含むマルチバイオマーカーを用いた糖尿病リスク予測モデルの構築  
(産総研健康工学研究部門<sup>1</sup>, 愛媛大学大学院連合農学研究科<sup>2</sup>) ○梅野彩<sup>1,2</sup>・吉野公三<sup>1</sup>・吉田康一<sup>1</sup>

2F-02 ヒト肝癌細胞HepG2におけるホスファチジルコリンヒドロペルオキシド(PCOOH)の代謝と病態生理  
(東北大院農・機能分子解析<sup>1</sup>, 東北大未来科学技術共同研究センター<sup>2</sup>) ○鈴木 優里<sup>1</sup>・加藤 俊治<sup>1</sup>・仲川 清隆<sup>1</sup>・宮澤 陽夫<sup>1,2</sup>

2F-03 ゼラチンの架橋構造を利用し作製した粉末魚油の特性評価  
(東北大院農・機能分子解析<sup>1</sup>, 青葉化成(株)<sup>2</sup>, 宮城大・食産業<sup>3</sup>, 東北大未来科学技術共同研究センター<sup>4</sup>) ○半澤康彦<sup>1</sup>・青木茂太<sup>1</sup>・阿久津光紹<sup>2</sup>・松本俊介<sup>2</sup>・金内誠<sup>3</sup>・仲川清隆<sup>1</sup>・木村ふみ子<sup>1</sup>・宮澤陽夫<sup>1,4</sup>

9:45~10:30

2F-04 紅藻ウシケノリにおける低塩類ストレス応答に伴う脂肪酸組成の変動  
(北大院水) ○小林拓也・三上浩司・板橋豊

2F-05 紅藻クビレオゴノリのアラキドン酸代謝物  
(北大院水) ○松本和樹・板橋 豊

2F-06 海洋性原始腹足類の生殖腺に存在する多様なコレステロール前駆体  
(岩手県大短大学部<sup>1</sup>, 藤女子大<sup>2</sup>, 岩手大<sup>3</sup>) ○川島英城<sup>1</sup>・大西正男<sup>2</sup>・小川智<sup>3</sup>

**9月10日(水) 午後：界面化学②**

15:45~16:45

2F-12 重合度分布をもたない単鎖長ポリオキシプロピレンポリオキシエチレン系非イオン性界面活性剤の合成と界面吸着およびミセル形成  
(奈良女大院<sup>1</sup>, アクア化学(株)<sup>2</sup>) ○矢田詩歩<sup>1</sup>・吉村倫一<sup>1</sup>・山本健<sup>2</sup>

2F-13 各種エチレンアミンから誘導したジェミニ型カチオン界面活性剤の水溶液物性と会合体特性  
(奈良女大院) ○守田つかさ・吉村倫一

2F-14 重合性ジェミニ/モノメリック型界面活性剤混合系の相挙動  
(東理大理工<sup>1</sup>, ミヨシ油脂<sup>2</sup>, 東理大総研<sup>3</sup>) ○古林典之<sup>1</sup>・輿石祐輔<sup>1</sup>・高松雄一朗<sup>2</sup>・岡部祐二<sup>2</sup>・遠藤健司<sup>1,3</sup>・酒井健一<sup>1,3</sup>・酒井秀樹<sup>1,3</sup>・阿部正彦<sup>3</sup>

2F-15 糖を親水基とした二鎖型分解性界面活性剤の合成と物性  
(阪市工研<sup>1</sup>・阪工大工<sup>2</sup>)○小野大助<sup>1</sup>・南谷道輝<sup>2</sup>・沼田健人<sup>2</sup>・川野真太郎<sup>1</sup>・佐藤博文<sup>1</sup>・  
静間基博<sup>1</sup>・益山新樹<sup>2</sup>

16 : 45~17 : 45

2F-16 環状トポロジーを有する新規界面活性剤の合成と物性  
(東京理科大院 理工<sup>1</sup>, 産総研<sup>2</sup>)○廣瀬雄基<sup>1</sup>・井村知弘<sup>2</sup>・平敏彰<sup>2</sup>・酒井健一<sup>1</sup>・酒井秀樹<sup>1</sup>・  
北本大<sup>2</sup>

2F-17 両親媒性フェルラ酸誘導体の合成と MALDI 質量分析のマトリックスへの応用  
(東理大院 理工<sup>1</sup>・産総研<sup>2</sup>)○中山未央<sup>1</sup>・井村知弘<sup>2</sup>・平敏彰<sup>2</sup>・酒井秀樹<sup>1</sup>・阿部正彦<sup>1</sup>・  
佐藤浩昭<sup>2</sup>・北本大<sup>2</sup>

2F-18 グリチルレチン酸 3 - 0 - グルクロニドの会合体形成  
(埼玉大教育<sup>1</sup>, 昭和薬大<sup>2</sup>)○松岡圭介<sup>1</sup>・唐澤正悟<sup>2</sup>

2F-19 長鎖 PEG を有する非イオン性活性剤の泡質改善効果  
(日油株式会社)○河内順一・脇田和晃

## 9月11日(木) 午前: 界面化学②

9 : 00~10 : 00

3F-01 *Penicillium* 属菌に対する脂肪酸塩の抗カビ効果  
(シャボン玉石けん<sup>1</sup>, 北九大院・国際環境工<sup>2</sup>, 北九大・国際環境工<sup>3</sup>)○完山陽秀<sup>1</sup>・境志穂<sup>2</sup>・  
恵良真理子<sup>2</sup>・川原貴佳<sup>1</sup>・森田洋<sup>3</sup>

3F-02 葉酸標識超音波造影微小気泡の開発とその腫瘍細胞への集積性  
(東理大<sup>1</sup>, 東京慈恵医大<sup>2</sup>)○土屋好司<sup>1</sup>・小田奈津季<sup>1</sup>・矢島博文<sup>1</sup>・河合武司<sup>1</sup>・酒井秀樹<sup>1</sup>・阿  
部正彦<sup>1</sup>・大川清<sup>2</sup>・松浦知和<sup>2</sup>

3F-03 サンスクリーン剤塗布時の自発的空間パターン形成が紫外線防御能に対して与える影響  
(慶大理工<sup>1</sup>, パラエルモサ<sup>2</sup>, DRC<sup>3</sup>・東京工科大応用生物<sup>4</sup>, 黒田総技研<sup>5</sup>)○若林美咲<sup>1</sup>・  
岡野久仁彦<sup>1</sup>・遠藤真遊<sup>2</sup>・武川翼<sup>2</sup>・佐藤昇正<sup>2</sup>・中村直生<sup>2</sup>・前澤大介<sup>1, 2</sup>・中尾敦司<sup>3</sup>・  
高野憲一<sup>3</sup>・角田聖<sup>4</sup>・正木仁<sup>4</sup>・黒田章裕<sup>1, 5</sup>・朝倉浩一<sup>1</sup>

3F-04 シリコーンを油剤とする逆ミセル型クレンジング製剤に関する研究  
(ポーラ化成工業<sup>1</sup>)○藤山一平・本木裕美・清野綾子・赤塚秀貴

10 : 00~10 : 45

3F-05 レスベラトロールの効率的皮膚デリバリーシステムとしてのショ糖脂肪酸エステルマイクロ  
エマルジョンの有用性  
(神戸薬大)○湯谷玲子・小守佑果・寺岡麗子・北河修治

- 3F-06 メイクアッププロセスにおける摩擦現象  
(山形大院理工<sup>1</sup>, イノアックコーポレーション<sup>2</sup>) ○山口梓<sup>1</sup>・高橋央<sup>1</sup>・今井由美<sup>2</sup>・野々村美宗<sup>1</sup>
- 3F-07 水系洗浄プロセスへの大気圧プラズマ照射の導入  
(奈良女子大学) ○後藤景子・永井悠

10:45-11:00 休憩

11:00~11:45

- 3F-08 アルキル鎖によるナノダイヤモンドの表面修飾と溶媒への分散性評価  
(東理大理工<sup>1</sup>, 東理大総研機構<sup>2</sup>, JST ACT-C<sup>3</sup>) ○伊藤 彩香<sup>1</sup>・近藤 剛史<sup>1,2,3</sup>・相川 達男<sup>1,2</sup>・湯浅 真<sup>1,2,3</sup>
- 3F-09 種々のポリ乳酸カプセル間の一次元融合による新規高分子チューブ形成  
(阪大院工) ○稲田清孝・木田敏之・明石満
- 3F-10 紫外線照射によるポリスチレン中空ナノ粒子の作製  
(東理大工) ○早川周作・土屋好司・遠藤洋史・河合武司

11:45~12:30

- 3F-11 アルミナ担持ナノフラワーの調製と保護剤除去による触媒活性への影響  
(東京工大<sup>1</sup>, 東京理大<sup>2</sup>) ○伊村芳郎<sup>1</sup>・古川森也<sup>1</sup>・小澤健一<sup>1</sup>・森田くらら<sup>2</sup>・河合武司<sup>2</sup>・小松隆之<sup>1</sup>
- 3F-12 ポリエチレンオキッド含有ブロックコポリマーを用いたシリカ粒子上への金ナノ粒子の自己形成・自己集積  
(信州大工) ○渡邊 崇久・酒井 俊郎
- 3F-13 プルロニック型界面活性剤を用いた金属ナノ粒子の水素合成  
(信州大工) ○石原 朗寛・酒井 俊郎

G会場 (2階 クリスタルルームC)

9月10日(水) 午後:有機化学・分析化学

15:45~16:30

- 2G-12 熱分解法による動物油脂由来バイオディーゼル燃料製造における二段階反応プロセスの基礎検討  
(日本大学) ○森田峻平・斉藤寛延・森健太郎・角田雄亮・平野勝巳
- 2G-13 ニトロアセトニトリル合成等価体を用いたシングル/ダブル Michael 付加反応の制御  
(高知工科大学) ○浅原時泰・武藤京・西脇永敏
- 2G-14 有機溶媒中でのシクロデキストリン二量体による包接錯体形成  
(阪大院工) ○小亀千鶴・木田敏之・明石満

16 : 30~17:00

2G-15 鎖長制御ポリエチレングリコールの固相合成法の開発と分析

(関西大化学生命工<sup>1</sup>, 阪市工研<sup>2</sup>) ○稲本正<sup>1</sup>・小野大助<sup>2</sup>・静間基博<sup>2</sup>・川野真太郎<sup>2</sup>・川崎英也<sup>1</sup>・荒川隆一<sup>1</sup>・佐藤博文<sup>2</sup>

2G-16 新規クリプタンド型セシウムイオン捕捉剤の開発

(阪工大工) ○西畑宗典・村岡雅弘・中辻洋司

17 : 00~17:45

2G-17 高速原子衝撃質量分析法を用いた光学異性体認識平衡系の錯安定度定数決定法

(阪市工研<sup>1</sup>, 阪大産研<sup>2</sup>) ○静間基博<sup>1</sup>・川野真太郎<sup>1</sup>・佐藤博文<sup>1</sup>・松崎剛<sup>2</sup>・朝野芳織<sup>2</sup>・鈴木健之<sup>2</sup>・小野大助<sup>1</sup>

2G-18 テラヘルツ時間領域分光法とX線回折法を利用したニフェジピン-ポリビニルピロリドン固体分散体の結晶化度の推定

(東京理大薬<sup>1</sup>, 大塚電子(株)<sup>2</sup>, 東京理大DDS研セ<sup>3</sup>, 戦略的物理製剤学戦略基盤セ<sup>4</sup>, 新潟薬大<sup>5</sup>)  
○竹内一成<sup>1,3,4</sup>・島倉健磨<sup>1</sup>・黒田秀樹<sup>2</sup>・中嶋武尚<sup>3,4</sup>・後藤了<sup>1,3,4</sup>・寺田弘<sup>1,3,4,5</sup>・牧野公子<sup>1,3,4</sup>

2G-19 HPLC-FLを用いたPAHs多成分同時分析法の開発および食品分析への応用

(公益財団法人日本食品油脂検査協会) ○高木繁行・飯田泰浩・城戸浩胤・和田俊・丸山武紀

## 9月11日(木) 午前: 分析化学

9 : 00~9:45

3G-01 グルコシルセラミドのHPLC分析のための精製法の検討

(一般財団法人日本食品分析センター) ○硯弘乃介・伊藤裕信・後藤浩文・吉井信彦・中里孝史・五十嵐友二

3G-02 新規前処理法を利用したパーム油中のトリアシルグリセロール位置異性体比率測定方法の検討

(ミヨシ油脂株式会社) ○佐々木玲・梅澤正敏・大石憲考・塚原智・石黒隆

3G-03 超高分解能MALDI Spiral-TOFMSによるクレンジングオイルの分析~古くて新しいKendrick mass defect plot法の適用~

(日本電子(株)<sup>1</sup>, 産総研<sup>2</sup>) ○寺本華奈江<sup>1</sup>・中山智香子<sup>1</sup>・佐藤浩昭<sup>2</sup>

9 : 45~10:45

3G-04 逆相キラルHPLC-MS/MSによるリン脂質の光学異性体分析

(北大院水<sup>1</sup>・道衛研<sup>2</sup>) ○木村 錬<sup>1</sup>・西村一彦<sup>2</sup>・板橋 豊<sup>1</sup>

3G-05 LC-MS/MSによるエタノールアミン型およびコリン型プラズマローゲンの精密定量

(東北大院農・機能分子解析<sup>1</sup>, 東北大未来科学技術共同研究センター<sup>2</sup>) ○乙木百合香<sup>1</sup>・加藤俊治<sup>1</sup>・仲川清隆<sup>1</sup>・宮澤陽夫<sup>1,2</sup>

3G-06 LC-MS/MSによる生体過酸化リン脂質 (PCOOH) の異性体解析

(東北大院農・機能分子解析<sup>1</sup>, 日医大・内分泌代謝<sup>2</sup>, 心研・付属病院<sup>3</sup>, 東北大未来科学技術共同研究センター<sup>4</sup>) ○加藤俊治<sup>1</sup>・伊藤隼哉<sup>1</sup>・水落俊介<sup>1</sup>・仲川清隆<sup>1</sup>・浅井明<sup>2</sup>・及川真一<sup>2</sup>・永島和幸<sup>3</sup>・宮澤陽夫<sup>1,4</sup>

3G-07 MS/MSによる脂肪酸ヒドロペルオキシドの新規解析法

(東北大院農・機能分子解析<sup>1</sup>, 東北大未来科学技術共同研究センター<sup>2</sup>) ○水落俊介<sup>1</sup>・加藤俊治<sup>1</sup>・仲川清隆<sup>1</sup>・宮澤陽夫<sup>1,2</sup>

10:45~11:00 休憩

11:00~12:15

3G-08 高分解能質量分析計を用いた脂肪酸の一斉分析

(CERI) ○尾崎博道・屋形直明・武吉正博

3G-09 トリアシルグリセロール分子種定性に関する研究

(山崎製パン(株)) ○平野雄児・桑原拓郎・日俣克一・山田雄司

3G-10 食用油脂中トリアシルグリセロールにおけるトランス脂肪酸の位置特異的分析

(月島食品工業株式会社<sup>1</sup>・東京海洋大学<sup>2</sup>・大阪市立工業研究所<sup>3</sup>・日本食品分析センター<sup>4</sup>)  
○吉永和明<sup>1</sup>・河村芳徳<sup>2</sup>・北山敬<sup>1</sup>・永井利治<sup>1</sup>・溝部帆洋<sup>1</sup>・小島浩一<sup>1</sup>・渡辺嘉<sup>3</sup>・佐藤伸一<sup>4</sup>・別府史章<sup>2</sup>・後藤直宏<sup>2</sup>

3G-11 熱変性植物油の分子量-極性分布と分子構造解析

(花王<sup>1</sup>・名工大<sup>2</sup>) ○森内章博<sup>1</sup>・一町千華<sup>1</sup>・鈴木不律<sup>1</sup>・阪井達哉<sup>1</sup>・小池亮<sup>1</sup>・大谷肇<sup>2</sup>

3G-12 深海性刺胞動物脂質の分析：化学合成生態系の影響

(石川県立大学・生物資源環境) ○齋藤洋昭